

熟練の技で町をキレイに シルバー人材センターが奉仕作業

国見町シルバー人材センター(武田智理事長)は10月15日、観月台文化センターや藤田駅周辺の清掃奉仕作業を行いました。奉仕作業には同センターの会員約50人が参加し、施設周辺の草むしりやごみ拾いを実施。参加者たちの熟練の技により、施設周辺はあっという間にキレイになりました。この取り組みは、毎年10月15日のシルバーの日に合わせて行っているものです。



今年もありがとうございます

元気に長生きしてください

後藤トミさん・三木ヨシさん 100歳のお祝い

100歳を迎えた後藤トミさんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が10月18日、後藤さんの自宅で行われました。引地真町長が知事賀寿、敬老祝金、花束をそれぞれ手渡し、後藤さんの100歳を祝いました。



花束を手にする後藤トミさん

後藤トミさんに長寿の秘訣を伺うと、「好き嫌いなく、何でもおいしく食べること」と話してくれました。後藤さん、いつまでもお元気で過ごしてください。

100歳を迎えた三木ヨシさんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が10月23日、国見の杜で行われました。引地真町長が知事賀寿、敬老祝金、花束をそれぞれ手渡し、三木さんの100歳を祝いました。



引地真町長から花束を受け取る三木ヨシさん

三木ヨシさんに長寿の秘訣を伺うと、「よく噛んで、好き嫌いなく食べること」と話してくれました。三木さん、いつまでもお元気で過ごしてください。

ハッピーハロウィン!!

くにみもたん広場でハロウィンイベント

くにみもたん広場では10月22日・23日に、季節のイベントとしてハロウィンイベントを行いました。来場した子どもたちは、スタッフ手作りのフォトスペースで写真撮影をしたり、磁石の付いた釣り竿でお菓子釣りに挑戦するなど、親子で一緒に楽しいひとときを過ごし、ハロウィンを満喫していました。



スタッフ手作りの衣装に着替えて写真撮影



安全運転を呼びかける参加者の皆さん

交通ルールを守って安全運転

交通事故防止「みやぎ・ふくしま県境キャンペーン」

交通事故防止「みやぎ・ふくしま県境キャンペーン」が9月30日に、宮城県白石市の斎川パーキングで実施されました。このキャンペーンは平成13年に発生した交通死亡事故をきっかけに、桑折地区と白石地区が合同で行っています。両地区の交通安全関係団体の皆さんが中心となり、ドライバーに啓発チラシや反射材などを配布。安全運転やシートベルト着用、飲酒運転の根絶などを呼びかけました。

よりよい町づくりを目指して

町内会要望事項の実施に伴う各地区方部会を実施

令和4年度の町内会要望事項の実施に伴う各地区方部会が、10月11日から20日にかけて町内5地区で開催されました。方部会では、各町内会の要望事項に対する回答や、実施の有無などを担当課から説明。各町内会長からは「堤防土手の草刈りを実施してほしい」、「道路の損傷が激しく、早急に修繕をしてほしい」などさまざまな意見や質問が出されるなど、よりよい町づくりを目指して協議を行いました。



町内会要望に対し回答をする引地真町長(左)

今年も各地の特産品が大集合

くにみマルシェが開催

くにみマルシェが10月22日と23日に道の駅国見あつかりの郷で開催されました。当日は町と交流のある岩手県平泉町や栃木県茂木町、岐阜県池田町をはじめとする県内外の道の駅などが出店。旬の農産物や各地の名物を買求める人で賑わいを見せました。町内で育てた特選野菜やコメをはじめ、6次化商品も販売。会場を訪れた人たちは、各地自慢のグルメや特産品などの秋の味覚を満喫していました。



各地の特産品や食の安全安心をPRしました

交通遺児育成のために役立てて

野村義悦さんが町に寄付

野村義悦さんは10月12日、国見町役場を訪れ、町に対して寄付をされました。野村さんは、交通遺児育成に役立ててほしいとの目的で、平成24年から毎年献身的に町へ寄付されています。野村さんから寄付を受け取った引地真町長は「交通遺児の健全な育成のため有意義に活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。



引地真町長に寄付を手渡す野村義悦さん(右)